

サステナビリティ基本方針と中期経営計画のKPI

コマツは、サステナビリティ基本方針に基づき、事業活動を通じて社会に貢献していくことを目指しています。

中期経営計画においても、気候変動に対応した環境負荷低減の取り組みや、安全に配慮した高品質・高効率な商品・サービス・ソリューション提供、ダイバーシティ&インクルージョンの取り組みなどの事業活動を通じて、「ESG課題の解

決と収益向上の好循環による持続的成長」を目指します。成長戦略を通じたESG課題解決を着実に遂行していくために、KPIを設定し、その達成状況を統合報告書において開示していきます。また特定したマテリアリティやKPI、関連性の高いSDGsゴールとの関係を整理しています。

サステナビリティ基本方針		マテリアリティ		活動テーマ	No.	KPI	2024年度目標	SDGs
人と共に	・多様でグローバルな人材が、個を尊重しつつ一つのチームとして、やりがいと誇りを持って安全・健康に働くことができる環境を提供します。 ・さまざまな現場や地域の課題解決のための挑戦を続け、新たな価値をお客さまと共に創ることができ、社会に貢献できる人材を育成します。 ・コマツグループとして、すべての事業活動に関連する人権を尊重します。	社員	労働安全衛生	安全で安心して働ける職場環境づくり	1	・休業災害度数率(100万時間当たり)	前中計3年平均0.65からの継続的な低減(実績開示)	
			エンゲージメント向上	社員エンゲージメントの向上	2	・エンゲージメントサーベイ・スコア	①国内スコア : 75以上(2021年度: 69ポイント) ②グローバルスコア : 85以上(2021年度: 79ポイント) ※スコアは好意的回答の比率 ※グローバルサーベイは隔年実施(次回2023年度実施予定)	
			D&I推進	ダイバーシティ&インクルージョンの推進	3	・女性社員関連指標 ①女性正社員比率(グループ連結) ②女性管理職比率(グループ連結)	①17.0%以上(2022年3月末現在: 13.9%) ②13.0%以上(2022年3月末現在: 10.0%)	
					4	・障がい者雇用率(法定+α)	国内: 毎年2.5%以上(法定2.3%)	
			能力開発	人材育成を通じた、個人の能力開発と事業成長の実現	5	・サクセッションプラン	海外グループ各社経営幹部層へのサクセッションプラン拡大	
					6	・DX、AI人材の育成	教育受講者人数 3年累計 ①DX人材 実践/入門: 180/900 ②AI人材 実践/入門: 30/90	
		7			・スマートコンストラクション・コンサルタント育成	1,000名(累計)		
	人権	人権の尊重	すべての事業活動に関連する人権の尊重	8	・人権デューデリジェンスの着実な実施	下記3つを対象分野として実施 ①社内 ②調達サプライチェーン ③販売		
社会と共に	・持続可能なインフラ整備と資源開発および循環型社会を実現する安全で生産性の高い商品・サービス・ソリューションをお客さまに提供し、事業活動を通じて社会に貢献します。 ・取引先や地域社会と相互に信頼しあい、公正かつ共存共栄を可能とする関係を築きます。 ・法令をはじめとした社会のルールを遵守すると共に、社会を含むすべてのステークホルダーからの要請や期待に誠実に応えるよう努めます。	顧客	製品安全・品質 ソリューション提供	製品安全性の向上	9	・安全装置の開発、搭載機種数(KomVision等)	安全機能搭載した市場導入機種の拡大	
				スマートコンストラクションによる 建設現場の生産性向上	10	・ICT建機 海外販売台数	2,700台(単年度)	
					11	・導入現場数(世界計)	13,000現場(単年度)	
					12	・施工の高度化・最適化レベル	レベル3以上の現場比率 ^(※) 15%(単年度) ※ スマートコンストラクション適用現場におけるコトレベル3以上の比率	
					13	・AHS累計導入台数	740台(累計)	
				持続可能な資源開発を実現する 製品・ソリューションの提供(マイニング)	14	・鉱山オペレーションの最適化	オープンテクノロジープラットフォームの導入・拡販	
					15	・ハードロックビジネス商品系列の拡大	新工法(メカニカルカッティング)を含む商品系列拡大・トライアル実施	
					16	・ハードロックビジネスの拡大	売上高: 3億米ドル(約3倍)	
				顧客現場の安全性・生産性向上ソリューションの提供 (自動化・自律化・遠隔操作化開発)	17	・建機・鉱山機械の自動化開発	市場導入機種の拡大(開発進捗含む)	
				環境・需要変動に対応力のあるバリューチェーンの構築	18	・アフターマーケット事業の拡大(事業成長、ボラティリティ対応)	売上高伸び率: +15%(対2021年度、為替一定)	
					19	・マルチソーシング比率(サプライチェーン: BCP対応)	92%(2021年度: 82%)	
	倫理・統治	ガバナンス・コンプライアンス	ガバナンスの充実、コンプライアンスの徹底	20	・ガバナンスの充実、コンプライアンスの徹底	取り組み実績を開示		
	地域社会	地域社会への貢献	事業を行う地域への貢献、災害復興支援	21	・社会貢献活動の継続	活動実績の開示		
地球と共に	・あらゆる事業活動を通じて、先進の技術を駆使して環境負荷を低減し、地球環境の保全に努めます。 ・ものづくりと技術の革新で、地球環境の保全と事業の成長の両立を図ります。 ・ステークホルダーとの協働・共創を推進し、より良い地球と未来の実現を目指します。	環境	エネルギー使用量の低減	地球環境負荷ゼロ工場の実現	22	・生産によるCO ₂ 削減率	2010年比△45%	
					23	・水使用量の削減率	2010年比△70%	
					24	・再生可能エネルギー使用比率	20%	
			低炭素・環境負荷低減への ソリューション開発	顧客現場におけるCO ₂ 排出削減	25	・製品使用によるCO ₂ 排出量の削減率	2010年比△24%	
					26	・建設鉱山機械の電動化推進	開発ステップ、市場導入機種の拡大	
			事業を通じた 森林保全への貢献	持続可能な循環型林業を支援するソリューション提供	27	・林業機械事業の拡大(工程の機械化)	①売上高伸び率: +50%(対2021年度、為替一定) ②植林機械の導入台数: 30台(単年度)	
					28	・森林経営ソリューションの普及(「林業×脱炭素」ビジネスモデル構築)	森林面積: 60,000ha	
			資源循環	循環型ビジネスの促進	29	・リマン事業の拡大	売上高伸び率: +25%(対2021年度、為替一定)	